

「10代のうち2人に1人が歯周病ってことは……。
お前かお前、どっちかがそだってことだ～！」

おしゃらけつつもシビアな男子の声が飛び交う、大津小学校のとある教室。

今年の1月15日、授業の1コマを使い

グッペリ活動の一環として歯周病予防の授業が行なわれました。

先生となったのは、Goodbye Perioプロジェクトメンバーの岸本江美子さんです。

ご自身の次男・涼太くんが在籍する6年生およそ70名に向け、

歯周病予防の大切さについて話します。

歯肉が腫れている画像や細菌が動いている映像を見て、「ウエエエ～！」。

フロアフロスを使った実習では、「やべえ血が出た。歯肉炎だ……」。

子どもたちならではの素直な反応に、岸本さんも担任の山口東子先生も苦笑い。

しかし、“中学生になる”という節目を前に歯周病について知れたことは、

大人への一步を踏み出す大切な準備だったとお2人は考えています。



中学生になる前に 知れてよかったです、 歯周病のこと！

Goodbye.
Perio Project



4 カレンダーで、習慣化を



最後は岸本さんから子どもたちへ、習慣化カレンダー※をプレゼント。「とりあえず1ヶ月間やってみない?」と提案し、目標とスマーロゴルを設定してもらいます。1ヶ月後、フロスができる日にスタンプが押された状態のカレンダーが続々と岸本さんの手元に。なかなかの達成率に、岸本さんもやりがいを感じたといいます。

岸本先生の授業、
どうだった？



3 「どれた!」「血が出た!」



そしてフロアフロスを使った実習へ。1回のケアで使う長さを測り、指への巻き方、動かし方を練習します。「ブラークがどれたら匂いをかいでごらん!」という岸本さんの投げかけに、おそるおそる鼻を近づける子もいました。あらゆる感覚を使って、お口の状態を自分たちでチェック。

2 手と目で確かめる、 歯周病の原因



続いては、『グッペリ模』を使って歯肉炎・歯周炎の状態を各グループで観察します。講義中のスライドで見た、健康な歯ぐきとそうでない歯ぐき。赤く腫れあがっている歯ぐきの中にはベッタリと歯石がこびりついている様子を、模型の歯を抜いて確かめます。

1 歯周病って、ナニ!?



そもそも歯周病ってどんな病気? というわけで、最初に15分程度の講義。10代のうち2人に1人は歯肉炎であるという事実には、子どもたちも危機感を感じたようです。歯周炎にまで達しないければ歯ぐきは健康な状態に戻るという話に、ホッとした様子でした。

HIGH
LIGHT

企画者より



“予防のスペシャリスト” として伝えたかった、 子どもたちへの想い

DH 岸本 江美子さん
(神奈川県)

長男の妊娠を機に現場を離れて、14年が経ちます。自宅で専業主婦をしている間は、いつか臨床に戻りたいという気持ちがずっとありましたね。家で『タブトクラブ』を開くと、歯科衛生士の立場がどんどん上がっているのを感じるんですよ。私が臨床にいた頃の「歯医者さんのおねえちゃん」とは違って、まさに“予防のスペシャリスト”。みんな歯科衛生士であることに自信とプライドを持っているんだなというのが、読むたびに伝わってきました。

2年前、そんな私に転機をくれたのがGoodbye Perio プロジェクトです。もう、この活動に出合えて本当にラッキー！歯科衛生士の仕事は歯科医院じゃなきゃできないものだと思い込んでいたので、希望が持てましたね。

登録してからはママ友に歯周病予防の大切さを伝えたり、企業グッペリのサポーターとしても参加させていただきました。メンバーたちの姿には感動。私よりも全然若い歯科衛生士さんが、一般の方を前

にすごく堂々とお話されていましたから。これは負けられないぞと思い、自分で初めて企画したのが今回の授業です。小学校卒業を控えた子どもたちに、ぜひ歯周病予防の大切さを知ってもらいたいと、担任の山口先生にお願いしました。

長男のときもそうだったのですが、中学生に上がると部活も学校生活もどんどん忙しくなります。歯磨きどころじゃなくなるし、親の言うことだって聞かなくなるんです。それならば、まだ耳を傾けてくれる小学生のうちに“将来にとって大事な話”として伝えておきたかった。ご協力いただいた先生方や手伝いに来てくださったママ友には、心から感謝しています。

家の事情でまだ臨床には戻れないけれど、歯科衛生士の資格さえ持ていればどんな場所でも世の役に立つことができます。講義が始まる前、息子の涼太には「恥ずかしいことしないでよ」って何度も念を押されたけど(笑)。ちょっと見直してくれたかな？ これからも積極的に、活動の場をつくっていきたいですね。

歯周炎には、
なりたくない！

授業から1ヶ月が経つた2月下旬。
歯周病について初めてじっくり教わった
子どもたちは、どんな感想を持ったのでしょうか？
その後もフロスを続けているかを含め、
岸本先生からみんなに
直接インタビューしてもらいました！

(左)出口 想菜ちゃん
(中)江口 莉子ちゃん
(右)岸本 涼太くん
(岸本さんの息子さん)



クラス担任
山口 東子先生(28歳)

岸本さん この間のお話、どうだった？

* * *

想菜ちゃん おもしろかったです。涼太くんの
お母さん、すごい！ 一番印象的だったのは、
細菌の写真。あれが口の中にいるなんて、イヤ
だなって思いました。

岸本さん 先生はいかがでしたか？

莉子ちゃん 歯ぐきのばい菌がいるっていう
こと、私も知らなかっただけ。歯周炎にもなりたくない
ないなって思います。

山口先生 イベントのひとつという感じで、子どもたちすごく楽しんでいたと思います。という

岸本さん その後、フロスは続けてくれている？
莉子ちゃん 特に男の子たち(笑)。
たもんね。特に男の子たち(笑)。

山口先生 もともと使っていたんですけど、今回
サンプルでいただいたフロアフロスはどれ具合が
全然違ったんです。歯ぐきの中まで入れるってい
うのは歯医者さんで教えてもらいましたが、「こ
んなに詰まってきたんだ」と思えるほど取れたフロ
スは初めてです。

想菜ちゃん 私は前歯を中心に、夜の歯磨き
のあとにときどきやっています。

岸本さん フロスはもともと使っていたんですけど、今回
サンプルでいただいたフロアフロスはどれ具合が
全然違ったんです。歯ぐきの中まで入れるってい
うのは歯医者さんで教えてもらいましたが、「こ
んなに詰まってきたんだ」と思えるほど取れたフロ
スは初めてです。

莉子ちゃん 私も。毎日が難しかった土日か
ら始めていいよって言つてもらえたので、すき
間のばい菌を落とすようにしています。

岸本さん 中学生に上がる前の、いいタイミング
だただと思います。こういう情報って、知つ
ているかないかで未来が変わってくるじゃな
いですか。3人みたいに「これはいいぞ」と効果
をすぐに感じる子もいれば、今は大きな気づ
きはなくとも「前に歯周病の話を聞いたこと
があるな」って思い出す子もいます。情報を
聞いておくだけで、いつか役立つ日は必ず来
るものですね。今日の話を大切に胸にし
まって、大人への階段を登つてもらいたいなあ
と思います。

岸本さん クラスの中で、話題になつた？
莉子ちゃん 女子の間では、「フロスやつて
る？」とかは何人かと話しました。

岸本さん 子どもたちの「ダメ」になつたで
しょうか？
山口先生 中学生に上がる前の、いいタイミング
だただと思います。こういう情報って、知つ
ているかないかで未来が変わってくるじゃな
いですか。3人みたいに「これはいいぞ」と効果
をすぐに感じる子もいれば、今は大きな気づ
きはなくとも「前に歯周病の話を聞いたこと
があるな」って思い出す子もいます。情報を
聞いておくだけで、いつか役立つ日は必ず来
るものですね。今日の話を大切に胸にし
まって、大人への階段を登つてもらいたいなあ
と思います。

あなたにはあなたの、歯周病予防の伝え方がある！！
メンバー登録はコチラ♪ <http://perio.tuftclub.jp>



Goodbye.
Perio Project